

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団に関する情報公開

1 作成日・作成担当課

作成年月日 令和3年9月1日
作成担当課 埼玉県 教育局 文化資源課 電話番号 (048) 830 - 6915

2 出資法人の名称

出資法人の名称 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団 代表者 理事長 依田 英樹
主たる事務所の所在地 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1 電話番号 (0493) 39 - 3955
設立年月日 昭和 55年 4月 1日 ホームページアドレス <https://www.saimaibun.or.jp>

3 基本財産等・埼玉県の出資割合

基本財産等の金額 10,000 千円 (埼玉県の出資割合 100 %)

4 事業内容

- (1) 埋蔵文化財の調査研究
- (2) 埋蔵文化財の発掘調査
- (3) 埋蔵文化財保護思想の啓蒙と普及
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

5 財務状況(詳細は、各出資法人のホームページを御覧ください。)

貸借対照表から	項目	金額(千円)			損益計算書から	項目	金額(千円)		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度
	資産	503,002	499,493	469,283		総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)	954,374	988,596	978,380
	負債	371,657	365,237	324,445		(うち埼玉県からの補助金・委託金)	(248,396)	(318,336)	(300,617)
	(うち有利子負債)	()	()	()		経常損益	△ 3,504	2,911	11,839
	純資産(資本)	131,345	134,256	144,838		当期損益	△ 3,504	2,911	10,582
	累積欠損金	0	0	0		減価償却前当期損益	29,108	26,706	18,654

6 常勤役員数 (令和3年4月1日現在)

役員数 (うち県派遣職員数・県退職者数)	役員平均年齢	職員数 (うち県派遣職員数・県退職者数)	職員平均年齢
2名 (県派遣 2名)	55.5歳	40名 (県派遣 1名)	44.5歳

7 常勤役員員の報酬・給与に関する状況(令和2年度決算)

常勤役員員の平均年収	支給実人数 (うち県派遣)	備考	常勤職員員の平均年収	支給実人数 (うち県派遣)	備考
10,452千円	2名 (2名)	県派遣職員については、県職員に準じた報酬等を支給	5,479千円	40名 (1名)	県派遣職員については、県職員に準じた給料手当を支給

8 出資法人への埼玉県の関与の状況

(1) 公的支援(フロー)

項目	金額(千円)			備考(目的、内容、算出根拠等)
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
① 補助金(助成金)				
② 利子補給金				
③ 税の減免額				
④ 損失補償契約に伴う金利軽減額				
⑤ その他()				
合計				—
(参考) 委託料	248,396	318,336	300,617	埋蔵文化財発掘調査等に係る委託契約

(2) 公的支援(ストック)

項目	内訳			備考(目的、内容、算出根拠等)
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
① 損失補償契約に係る債務残高				
② 貸付金残高				
③ 出資金	10,000	10,000	10,000	基本財産総額
合計	10,000	10,000	10,000	—

9 埼玉県による検査・監査結果

検査日: 令和3年7月13日 検査結果: 指摘事項なし

10 その他の特記事項

○ 公益法人については、「5. 財務状況」の各欄は公益法人会計基準により、次のとおり読み替えて計上しています。

<貸借対照表> 純資産(資本)→正味財産の部合計

累積欠損金→正味財産の部合計

<損益計算書> 損益計算書→正味財産増減計算書及び収支計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益)→旧基準:総収入(=当期収入合計-借入金収入等(損益に無関係の項目)) 新基準:総収入(=経常収益計+経常外収益計)

経常損益→旧基準:当期正味財産増減額-(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額) 新基準:当期経常増減額又は税引前当期一般正味財産増減額

当期損益→旧基準:当期正味財産増減額 新基準:当期一般正味財産増減額

減価償却前当期損益→減価償却を行っている場合は、当期損益に減価償却費を加えた額